



二所一関



一月場所結果

序口		序二段									三段目					幕下			十両	幕内	
西18	東10	西96	西94	西79	東72	東66	西59	西57	東10	西4	東76	西70	西36	西27	西7	西60	東34	東15	西3	西横綱	
林龍	山田	西勢郷	足立	総勢山	澁谷	阿見大心	住吉	田中	内間	貴正道	谷口	古田	今村	藤宗	麟虎	羅漢児	麒麟龍	花の海	白熊	大の里	
4 休	4 1 3 2	3 4	0 休	5 4 2 3	3 4	5 2	3 4	5 2	5 2	5 2	5 2	5 2	4 3	3 4	2 5	休	1 3 3 4	3 4	1 6	6 9	10 5

三月場所新番付

前相撲	序口	序二段									三段目					幕下			十両	幕内		
	東16	東98	東88	東83	西80	東76	西35	東26	西17	東55	西49	西47	西45	東42	東35	西32	西21	東44	西39	西5	西横綱	
野島	後藤	足立	西勢郷	澁谷	林龍改め 御柱	住吉	山田	総勢山	阿見大心	田中	内間	貴正道改め 尼王	藤宗	谷口	古田	麟虎	羅漢児	今村	麒麟龍	花の海	白熊	大の里

巻き返しを誓う関取衆

初の休場明けで臨んだ大の里。場所前は治療に専念し、調整不足ながらも白星を重ねていった。しかし、途中3連敗。周囲からは休場を促す声が多かったが、「相撲が取れる以上は出場する、負けたら休んでいい訳ではない」という師弟の考えは一致し、出場。後半には優勝争い先頭の安青錦を吹き飛ばす会心の相撲を見せてくれた。逃げることなく、戦い抜いたこの経験は今後の相撲人生に生きてくる。



白熊も場所前に体調を崩し調整不足。苦しい15日間ではあったが、驚くほど強い相撲も見せてくれた。8月には地元須賀川市にて巡業開催も決定。横綱土俵入りで太刀持ち露払いができるように、そろそろ冬眠から目覚めていただきたい。

内間が新三段目に昇進

まだ16歳の内間が三段目に昇進。大きな身体としなやかな筋肉。師匠や大の里からの熱血指導で立ち合いも当たれるようになってきて、相撲内容にはかなりの成長が見てとれた。これに満足せず研鑽を積んで、若さのままに番付を駆け上がってもらいたい。場所後は地元、沖縄県伊江島に帰省。相撲を教えてくれていた元幕内・琉鵬氏より、三段目から履けるようになる雪駄が贈られた。



2名の力士が改名

・貴正道改め 尼王 貴翔(あまおう たかど)
本人から強い希望があり、地元の尼崎から取った四股名に戻すことに。地元応援団に恥じないよう、ご当所大阪で好成绩に期待。

・林龍改め 御柱 龍(おんばしら りゅう)
御柱とは、長野県の諏訪大社で7年ごとに開催される御柱祭で、社殿の四隅に建て替えられる樹齢約200年のモミの巨木のこと。



地域全体が団結する、諏訪地方において最も重要な伝統文化。御柱のように、強く大きく逞しく育てほしいという願いが込められている。

二所ノ関親方の総評コーナー!

まず大の里、場所前の調整不足もあり中盤は苦しい土俵が続き、休場の声も出ました。しかし私の経験上からも途中休場で休み癖が付いてしまうよりも、逃げずに戦うことをアドバイスしました。本人も腹を括って最後まで戦いました。横綱として、毎場所優勝争いに参加するように。ここから再スタートできるように稽古しかありません。白熊はもっと頭を使ってほしいですね。稽古場から考えて考えて鍛えてもらいたいです。冬眠から目覚めて幕内で活躍してほしいです。幕下以下では下位の新弟子達が頑張りました。中でも内間は三段目に上がります。安易に相まらずに押しを磨けば面白い存在です。同時に幕下、三段目上位はこのままでは下に追い抜かれてしまいます。尻に火を付けて奮起してほしいです。3月大阪は宿舎が新しくなります。恵まれた環境を用意していただいたので、部屋一同しっかり準備して頑張ります。

三月場所から2人の新弟子が入門

・後藤 隼斗(ごとう はやと)
三重県津市出身。18歳。石薬師高校卒。176 cm 159 kg
・野島 陽向(のじま ひなた)
大分県中津市出身。18歳。中津東高校卒。163 cm 98 kg
どちらも高校相撲では全国クラスの選手でした。三月場所から前相撲で初土俵を踏みます。応援よろしくお願いたします。